

学生の活躍

アイスホッケー部



15年連続全国大会出場の快挙を果たしました！

11・12月に新潟県と福井県で、日本学生氷上競技選手権北信越予選大会が行われ、本学アイスホッケー部が見事優勝し、15年連続全国大会出場の快挙を果たしました。

1月6日(水)より第82回日本学生氷上競技選手権大会(インカレ)が栃木県の日光市で行われ、一回戦の対戦相手は青山学院大学となります。今年度より、監督に大野直人氏(元日本リーグ所属)を迎え、新体制で優勝をめざし、スタッフ・選手が一丸となり、インカレへ向けて練習に取り組んでいます。



テコンドー部

9月に福島県の国体記念体育館メインアリーナで行われた、第14回東日本オープンテコンドー選手権大会に3名の選手が出場し、キヨルギ部門新人戦の一般男子ライト級で寥燃くん(留学生別科生)が第3位、同部門ミドル級で春日草宏くん(薬学部4年)が第2位という見事な成績を残しました。

女子サッカー部

10月に新潟県の新井総合公園で行われた、第18回全日本大学女子サッカー選手権北信越大会は決勝で信州大学に0-1で惜敗したものの、北信越代表として、第18回全日本大学女子サッカー選手権東日本ブレーオフ大会に出場を果たしました。

学園祭



北大祭 Advance～向上～

今年は10月10日、11日に第33回目となる北陸大学学園祭が開催されました。当日は朝方に少し雨が降っており天候が心配されました。両日とも予定通りに野外で各企画や、模擬店の出店ができました。

BINGO大会や、市内の他大学のストリートダンス部の方にも参加して頂いたDance Show Case、ストリートダンスバトルがとても人気が高く、来場者のほとんどが会場に集まるほどでした。また山中太鼓、山中節、遊学館バトントワリング、チャリティーバザー、野菜市など数多くの催しがあったので、ご来場された方々には楽しんでいただけたのではないかと思っています。

僕たち実行委員は、学園祭を開催するためにいろいろな活動をしてきて、きつい仕事やトラブルもありましたが、先輩や、各クラブ、教職員の方々などたくさんの人のご協力があり、北大祭を無事に成功させることができました。最後に、第33回北大祭にご来場いただいた全ての皆様に厚くお礼申し上げます。

学園祭実行委員長 今村直人
〔未来創造学部 2年次生〕

文化系クラブ冬の発表会開催



【第17回】
北陸大学室内管弦楽団定期演奏会
日 時: 平成21年11月14日(土)
場 所: 本多の森ホール(旧石川厚生年金会館)

【第16回】
北陸大学箏曲部定期演奏会
日 時: 平成21年11月21日(土)
場 所: 石川県教育会館

【第16回】
北陸大学吹奏楽部定期演奏会
日 時: 平成21年12月12日(土)
場 所: 金沢市文化ホール

毎年恒例となっている室内管弦楽団・箏曲部の定期演奏会が石川県内で実施され、文化の秋を堪能しました。



母と同じ大学に通い、薬学を学ぶことが出来てとても嬉しいです。
そして、熱心に教えてくださる先生方のもとで勉強出来ることもとても有難く思い母に感謝しています。

ごあいさつ



北陸大学 学長

大屋敷 孝雄

敬具

拝啓 卒業生の皆様におかれましては、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。第14号となります「卒業生へのニュースレター」をお送りいたします。薬学キャンパス、太陽が丘キャンパス、両キャンパスはすっかりと雪化粧を身にまとい、夜になるとイルミネーションが美しく輝いています。

さて、大学の近況ですが、薬学部・未来創造学部とも来年度からの教育方針の大きな転換に向けての対応を進めています。これから大学教育で強く求められていることは、大学で学んだことが、即、社会で役立つような教育、すなわち実学教育を行なうことです。本学もこのような観点から、薬学部では医療現場あるいは医療を念頭に置いた「実学臨床医療薬学教育」の実施、未来創造学部においてはグローバル社会で実際に通用する英語力を習得させるべく「実学活用英語教育」の実施に向けてのカリキュラム改編に取り組んでいます。

大学にとってこの時期の最大の関心事は学生募集についてです。これまで、AO選抜(第1~3回)、指定校推薦、一般推薦と選抜を行なってまいりましたが、本学を取り巻く諸情勢は厳しいものがあります。志願者数は、未来創造学部においては本年度を上回る傾向を示しておりますが、薬学部では、残念ながら本年度を下回るペースで推移しております。この後、一般選抜(A日程、B日程)、大学入試センター試験利用選抜、AO選抜(第4・5回)などの入学者選抜が行われます。お知り合いの方に大学受験を控えておられる方がいらっしゃいましたら是非とも北陸大学を紹介していただきますよう卒業生の皆様の温かいご支援とご協力を切にお願い申し上げます。末筆ながら、くれぐれもご自愛のほど、お祈り申し上げます。

2009年12月

表紙の在学生

薬学部薬学科1年次生 藤山 宏美

卒業生の皆様、初めまして。薬学部1年次生の藤山宏美です。

4月からこの北陸大学に入学して、7ヶ月が経ちました。入学した当初はとにかくこの新しい環境に慣れるために必死で、勉強の事に関しては、生活の事に関しては、不安の絶えない毎日でした。しかし、時が経つにつれて友達も多くなり、部活でも先輩方と親しくなり、今では毎日がとても充実しています。

私は広島県出身なので、「ドームひまわりの家」で寮生活をしています。ひまわりの家では、寮長さんをはじめ沢山の方に支えて頂きながら生活しています。ひまわりの家は自習室があるため、しっかりと勉強できる環境があり、積極的に勉強することが出来るので、とても勉強が捗ります。

部活動は、ストリートダンス部に所属しています。ダンス部では、学園祭でダンスを披露したり、他の大学の学園祭や、ダンスイベントに参加させて頂いて、とても楽しく部活動に励んでいます。先輩方には、ダンスだけではなく、勉強のことで教えて頂いたりして、とても充実しています。今は、本学の卒業記念謝恩会に向けて新しいダンスのジャンルに挑戦中です。

北陸大学は、母の母校もあります。母と同じ大学に通い、薬学を学ぶことが出来てとても嬉しいです。そして、熱心に教えて下さる先生方のもとで勉強出来ることもとても有難く思い母に感謝しています。

これからも家族や私を支えて下さる沢山の方への感謝の気持ちを忘れず、勉学・部活動に励みたいと思います。

プロフィール



氏名: 藤山 宏美(フジヤマ ヒロミ)
学部: 薬学部薬学科
趣味: 音楽を聴くこと
特技: ダンス

北陸大学と娘への想い

約25年前北陸大学薬学部のキャンパスを後にしました。私にとっての北陸大学って…本当に楽しい思い出ばかりです。実は、本年度長女が北陸大学に入学しました。「なぜ遠い北陸大学へ?」と何人かの方に聞かれましたが、それは私が体験した貴重な経験や、先生方の熱心な指導を娘にも経験して欲しかったからです。

もちろん薬学という分野は医療の中で重要な位置を占めているため簡単な勉強ではないです。でも、薬剤師という職業はやりがいのある仕事です。一人ひとり患者さんは症状も薬も性格も違います。だからこそコミュニケーションを大切にしなくてはいけません。私は北陸大学という地で人間関係の構築、人との対話の重要性を教えていただけた場所だと感じています。

特に今北陸大学には卒業生の女子は薬学部では年間40万円の家族入助成金という学費補助があります。薬学部が6年制になった今では学費の補助があるという点は大変有難いことだと思います。6年間で約1年間分の学費になるということです。

是非、娘には卒業、薬剤師国家試験合格に向けて6年間を有意義に過ごしてもらいたいと思います。



藤山 りさ(旧姓 柚木)
〔薬学部第8回卒〕



あの人は今?
vol. 001

篠原清志

〔外国語学部 第1回卒〕

ニュースレターの感想を書いて大学オリジナルグッズをゲット!

感想をお寄せいただいた方の中から抽選で北陸大学オリジナルグッズをプレゼントします。(ソーラーパワーで動く花、学業成就絵馬など...何が当たるか内容はお任せ下さい。)右記QRコードを携帯電話のバーコードリーダーからスキャンしてご利用ください。



生涯教育研修会・卒業生の集いが 全国各地で開催されました

毎年全国各地で開催される「生涯教育研修会」と「卒業生の集い」も既に8会場が終了し、のべ500名の卒業生の皆様にご参加いただきました。卒業生の集いでは、学部を越えてあちらこちらで懇談する姿が見られ、より一層、卒業生同士の絆が強いものになったと思われます。

今年度も残り3会場を予定しておりますので、是非皆様お説明あわせの上、ご来場ください。お申し込みは、ホームページまたは「卒業生の集い」係まで(TEL.076-229-2667)。



大津会場

今後の予定

- 大阪会場 平成22年2月6日(土)
研修会 / 16:00~18:00 懇親会 / 18:00~20:00
内 容 / 薬友会関西支部生涯教育研修会、卒業生の集い
会 場 / 大阪梅田ビジネスセンター
- 東京会場 平成22年3月7日(日) 11:00~14:00
会 場 / パークハイアットホテル東京
※詳細は追ってホームページでお知らせします。
- 富山会場 平成22年3月22日(月・祝)
研修会 / 10:00~12:00 懇親会 / 12:00~14:30
内 容 / 薬友会北陸支部生涯教育研修会、卒業生の集い
会 場 / ポルファート富山

「零次会」盛大に開催される



11月28日(土)金沢エクセルホテル東急にて、「北陸大学零次会」が開催されました。約150名の卒業生と大学教職員が一同に会し、盛大に行われました。北陸大学副学長、北法会顧問の松本和彦教授による講演「45分でわかる裁判員制度」と題し、多くの卒業生が関心を持ち、学生時代を思い出すかのように、熱心に聞いておりました。

続く懇親会では、学部を問わず、たくさんの笑い声や思い出話に花を咲かせている光景、卒業生同士が名刺交換をする姿も見え、より一層卒業生同士の絆が深まった事と思われます。

次年度も開催予定ですので、是非皆様のご参加をお待ちしております。

卒業生の皆様こんにちは。お元気でご活躍のことと存じます。私は、昨年4月、後進学生の教育と研究指導を行うため、「生物薬品化学教室」の3代目教授として母校に戻り、本年度より教室を主宰させて頂いております。「生物薬品化学教室」は、私の出身教室でありますので、このような立場で教育と研究に携わることができることは誠に光栄であります。私は、北陸大学を卒業し企業で研究生活を約20年間過ごしてきましたので、その研究生活で培った知識と経験を生かし、「金儲け」のできる薬剤師の育成に力を注ぎたいと考えております。また、本学薬学部生涯教育委員長を長年務められ、大変ご尽力を頂きました竹内教授の後任として、本年4月より委員長を務めさせて頂いております。

さて、北陸大学薬学部では薬学教育が6年制に移行し4年目を迎えたことを機に、従来からの小教室を廃止し大講座として各研究室間のボーダーレスな連携による高度な教育を行うための大改革を行い、より実践的な薬学教育の実施を目指しております。そのため、全国の医療機関、薬局や企業でご活躍中の卒業生の皆様方の現場からのナマのご意見は何よりも代え難い貴重なものとなりますし、卒業生の生涯教育も極めて重要な事業となります。私は卒業生の一員として微力ではございますが薬友会と大学との橋渡し役とならせて頂きますので、卒業生の皆様、今後ともご指導とご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



北陸大学生涯教育委員長

加藤 郁夫 (生物薬品化学教室 教授)
[薬学部 第4回卒]

未来創造学部「大同創会」開催



8月14日(金)ANAクラウンプラザホテル金沢にて、未来創造学部卒業生対象として初めての同窓会である「大同創会」が開催されました。同窓会役員が中心となり、約50名の卒業生と教職員が集まり、盛大に行われました。

ビンゴ大会も開催され、卒業生も景品を手にし、大変喜んでおりました。次年度は、今年度より楽しい「大同創会」を企画し、開催予定ですので、是非皆様の多くの参加をお待ちしております。

入試案内

薬学部

実践薬学を教えます。臨床現場で活躍できるダントツの医療人を育てます。

未来創造学部

世界を舞台にいつでもどこでも活躍できるGP:グローバルパーソンを育てます。

2010年度入学者選抜日程

選抜区分	出願期間	選抜日
一般選抜	A日程 1月1日(金)~1月19日(火)必着	〈選抜日自由選択制度〉 1月23日(土)・24日(日)
	B日程 2月15日(月)~2月26日(金)必着	3月4日(木)
大学入試センター試験 試験利用選抜	A日程 1月1日(金)~1月29日(金)必着	大学入試センター試験 1月16日(土)・17日(日)
	B日程 2月15日(月)~3月18日(木)必着	

入学に関するお問合せ » 北陸大学アドミッションセンター TEL.076-229-2667

北陸大学に興味がある方をぜひご紹介して下さい。ご連絡は北陸大学アドミッションセンターまでよろしくお願ひします。

奨学金制度

家族入学助成金

本学では、ご両親または兄弟姉妹が本学の卒業生(または在学生)の場合、「家族入学奨励金」として、奨学金を給付しています。

◆ 薬学部 400,000円/年間(給付期間:6年間)

◆ 未来創造学部 200,000円/年間(給付期間:4年間)

学費延納制度

本学に入学したいという強い意識・意欲を持ちながら、経済的理由により就学が困難な方のための制度です。学費を在学中に50%以上納入し、残りは卒業後最長10年の間に分割で納入することが可能です。この制度の適用は、入学手続き納入期限前に面談し、審査の上決定します。

詳しくはアドミッションセンター(TEL.076-229-2667)までお問い合わせ下さい。



金沢神社で 学業成就絵馬配布

兼六園に位置する金沢神社は、学問の神様である菅原道真公が祀られ、学問の神社と知られています。本学では毎年、学業成就を祈願した特製絵馬を作成しており、今年も大晦日の参拝客に配布の予定です。

※写真はイメージです

最新情報

What's New

「DANTOTSU薬立」第4号が完成しました。



『DANTOTSU薬立』(ダントツやくだつ、と読みます)は、本学の地域貢献事業の一環として、本学の紹介のほか、薬と健康にまつわる内容で、日本の健康長寿社会の実現に少しでも寄与したいとの願いを込めて、今年4月に創刊したもので、年間4回の発行を予定しております。

これまでには、主に地元北陸を中心に、高等学校や書店に置かせてもらいましたが、第3号より、広く全国の高校や書店、病院、薬局、ドラッグストア等の医療機関にも設置してもらっています。

1月以降、卒業生の皆様方に送付させていただく予定にしております。

お勤め先店舗等で設置いただける場合は、ぜひご協力のほどよろしくお願いします。

『DANTOTSU薬立』をご希望の方は、北陸大学アドミッションセンター(TEL.076-229-2667)までご連絡下さい。無料で送付させていただきます。